

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月6日		記入者	本田貴寛	連絡先	784-2400
平成18年度部名	生涯学習部		課名	生涯学習課	課長名	高橋誠司
平成19年度部名	生涯学習部		課名	生涯学習課	課長名	高橋誠司
事務事業名	津久井生涯学習センター管理運営事業					
予算上の事務事業名	津久井生涯学習センター管理運営費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	15110		
基本目標	I「学びあいたたかかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります					
基本施策名	第1節 生涯学習の推進					
施策名	第1施策 生涯学習機会の充実					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
相模原市立津久井生涯学習センター条例（平成17年条例第158号）						
相模原市立津久井生涯学習センター条例施行規則（平成18年教育委員会規則第18号）						
				概要		
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	施設運営			5 事業開始年度	平成18年度	
6 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）					(2) 対象（誰、何）	
市民の生涯学習の振興を図り、市民生活の充実に寄与するもの。					市民等(団体)	
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。						
津久井生涯学習センターの各施設を登録団体に貸し出し、登録団体は、津久井生涯学習センターの集会室、会合室、和室及び美術・音楽室において、生涯学習の一環としての様々な活動を行っている。						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
8 事業費の推移 <span style="float: right;">〔単位：千円〕</span>						
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	23,992	101,941	17,198	
一般財源	0	0	23,448	62,506	16,763	
受益者負担金	0	0	544	435	435	
その他の特定財源	0	0	0	39,000	0	
人件費の合計	0	0	32,200	32,200	32,200	
事業コスト合計	0	0	56,192	134,141	49,398	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	津久井生涯学習センター管理運営事業			対象名称 と単位	団体利用件数(団体)	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	23,992	101,941	17,198	
対 象 数	0	0	2,744	2,880	3,240	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	8,743	35,396	5,308	
前 年 度 比		#DIV/0!	#DIV/0!	4.05	0.15	
10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの						

指標名と単位	利用率 (%)	指標式と指標の説明	利用件数/利用可能件数×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	38.1		
目標	0.0	0.0	40.0	40.0	45.0
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	95.3		
1.1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	年間利用者数 (人)	指標式と指標の説明	生涯学習センターの年間利用者数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	28,052		
目標	0.0	0.0	30,000	30,000	31,500
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	93.5		
1.2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必要性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1.3 総合評価 (一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価 (今後の方向性)			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		平成18年度の利用実績は、延べ約2万8,100人、延べ2,750団体となっている。合併により施設利用対象が、津久井地域から相模原市全域へと拡大されたことに伴い、バリアフリー化等の施設の改修及び市民へのセンターの認知度を上げるための周知を図る必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1.4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1.5 課題として認識されたこと		
生涯学習を展開する場として、誰もが安全で快適に施設の利用ができるよう施設を整備するとともに、市民に対して施設及び事業について周知を行い、利用者の増加を図る。			誰もが安全で快適に施設の利用ができるよう、引き続き、バリアフリー化に向けたトイレ等の改修をする必要がある。(平成19年度は冷暖房設備の改修及びエレベーターの設置を行なう。)合併に伴い、より多くの市民に津久井生涯学習センターを周知するため、リーフレット等を関係施設に配布する必要がある。		
1.6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価 (今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			